

# 生活科学研究

## 第39集

### 【論文】

過疎地域の保育所の動向と課題に関する一考察	櫻井 慶一	1
障害者福祉サービス従事者が「仕方ない」と答えざるを得ない状況に関する調査	星野 晴彦	11
精神保健福祉の文献資料の動向 —文献データベースに基づく分析—	堀口久五郎	21
生活の場としての児童福祉施設における住教育の課題 —伝統的建築を転用した学童保育所を事例として—	佐々木 唯	31
昭和初期東京吉祥寺における道路拡幅事業と駅前商店街の変化 —家屋所有者の役割に着目して—	高橋珠州彦	41
選択基準が色の好みによぼす影響：視線計測による検討	鎌田 晶子・新井 哲也・増田 知尋	53
教師の学校コンサルテーション有効感の認知に影響を及ぼす質的要因に関する検討 —数量化1類による検討—	谷島 弘仁	61
企業間取引の現場特性分類のための尺度作成	幸田 達郎	69
中学生の悩みごとに関する研究 —大学生の回想回答の検討—	神田 信彦	81
障害児をもつ保護者のストレスに影響を与える要因の研究 —定型発達児をもつ保護者との比較—	白石 京子	93
大学生の体験的アイデンティティ感覚の研究Ⅰ—方法論の検討—	飯沼 和希	101
コーピング・スキルが精神的健康に与える影響	木島 恒一	111
サブタイプ化における認知資源の役割(2)	佐久間 勲	117
原子力発電に対するリスク／ベネフィットの認知と受容の決定要因 —原子力関連施設就労者と大学生との比較—	岡部 康成・王 晋民	127
大学生の自傷行為の経験と意識	井上 清子	137
放課後等デイサービスにおける発達支援プログラム開発の試み —地域での生活を見据えたプログラム設定を通して—	上村 誠也・小野里美帆	145
2名のダウン症児を対象とした動詞獲得の指導に関する予備的分析 —調理及び工作ルーティン場面を通して—	小野里美帆・小野 南	155
知的障害者のキャリア教育の在り方の検討 —就労支援移行事業所における一事例を通して—	岩崎 季路	163
日本の学校体育の変遷と課題	米津 光治	173
大学生の日常生活が学業意欲に及ぼす影響	中下 紀子・八藤後忠夫	183
幼少年期の身体活動による実行機能への恩恵に関する研究動向	高井 和夫	193
運動教室実施後の子どもの行動変化について —年齢、性差、障がいの有無の違いからの考察—	金子 勝司・大月 和彦	205
米州人権裁判所の暫定措置とその後	齊藤 功高	215
学校宿直制度の実態とその検討(第二報・最終稿) —その1 成立と廃止をめぐる歴史的考察—	青木 純一	227
学校宿直制度の実態とその検討(第二報・最終稿) —その2 聞き書きによる現在の学校教育への示唆—	八藤後忠夫・齊藤 修平・佐藤 和乎・岡本 紋弥	239
<b>【研究ノート】</b>		
栄養教諭の標準的職務に関する一考察	松田 素行	251
飲食店における技能伝播 —学習者と状況との関わり—	鈴木 国威	255
オーストラリアの難民支援体制の最近の動向と諸問題	森 恭子	261
家事調停のための現代家族論	関井 友子	269
場面ごとのためらい(躊躇)に作用する異なる要因の差異 —特性不安と意思決定、行動習慣による複合要因の検討—	鈴木 賢男	275
柳田國男「青ヶ島還住記」を読む —地域に誇りをもつということ—	土屋 久	281
「知恵の研究」試論	南雲 功	287
<b>【資料】</b>		
生活科学研究所公開講座記録(2016年度)		293
生活科学研究所研究報告会記録(2016年度)		299

2017年3月

文教大学生生活科学研究所